

「日経SDGs経営」分析レポート サステナビリティ情報開示支援サービス 商品概要

2024年11月

日経リサーチ・編集企画部

日経SDGs経営回答887社の

データを活用し、貴社の企業価値向上をサポートします

- 信頼性の高い調査データを活用できます
- 競合他社と比較して自社の強み・弱みを把握できます
- サステナビリティ情報開示のヒントになる情報を提供します

分析レポート活用イメージ

評価編で

自社の強み弱みを
把握

データ編で

制度導入有無や
実績値を確認

プレミアム編で

- ・自社の開示評価を確認
- ・GXの推進度を確認
- ・自然資本・人権の先進事例を確認

自社ならではの
SDGs推進を実現

サステナビリティ情報開示支援サービスで

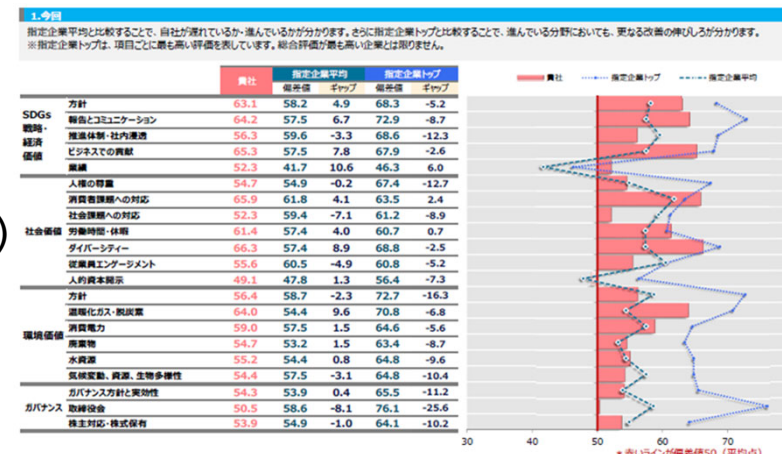
自社の開示の改善点を把握

評価レポート

評価レポートは、評価編・データ編で構成されています

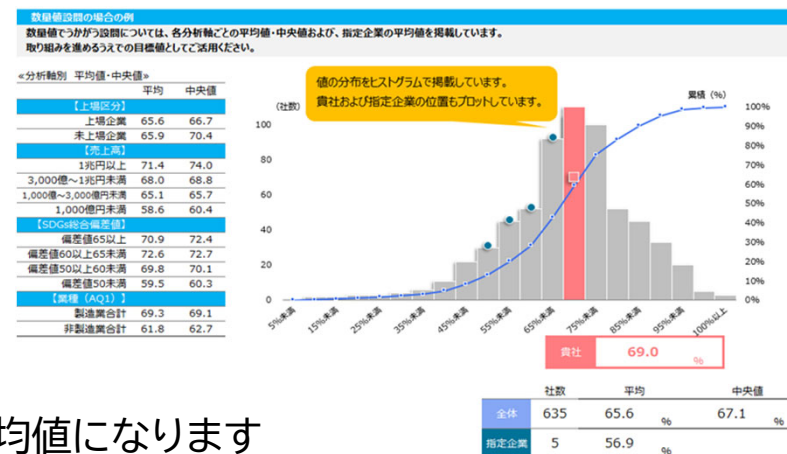
■ 評価編 (50頁程度)

- 調査の総評 **NEW**
- 調査結果サマリー **NEW**
- 貴社の評価偏差値 (大分類4項目/中分類18項目/小分類57項目)
- 競合他社 (貴社指定企業 5~10社) の評価 (平均偏差値)
- 今回まで (5回分) の貴社の偏差値の時系列推移
⇒ 競合他社と比較した自社の強み・弱みがわかります



■ データ編 (150頁~200頁程度)

- 調査のほぼ全設問についての取り組み状況
- 競合他社の各施策の導入状況
- 競合他社の取り組み事例 (自由回答内容)
⇒ 施策導入の優先度が分かります



※競合他社の評価および各施策の導入は個社ごとの回答ではなく平均値になります

総合レポートは、評価編・データ編に加え、プレミアム編で構成されています

■ サステナビリティに関する情報開示診断

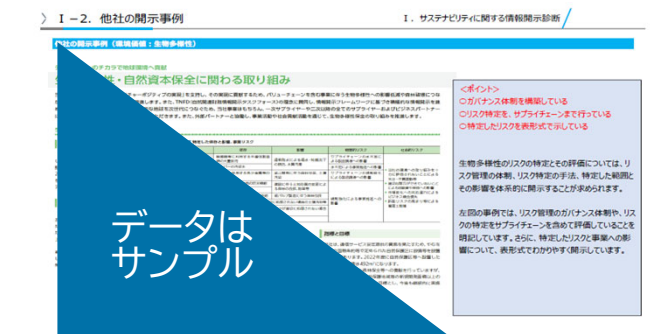
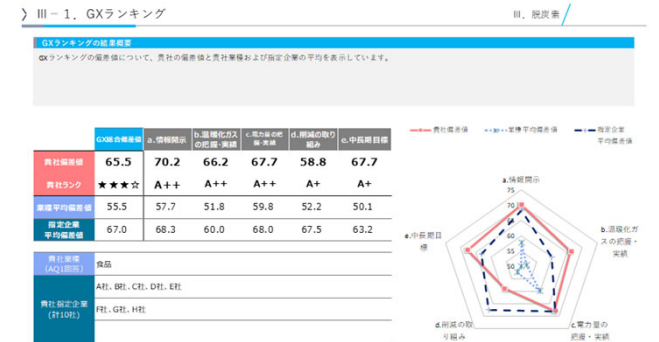
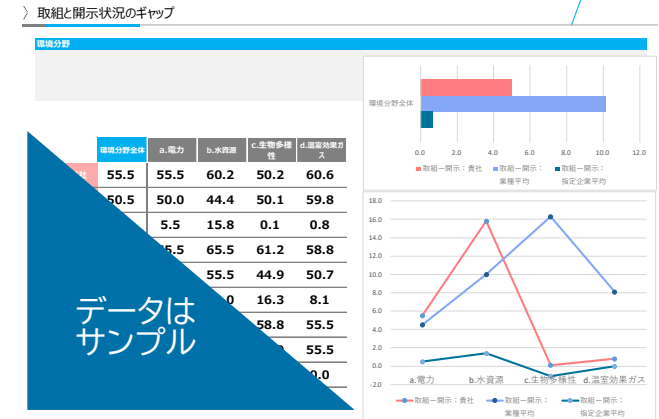
- 調査の回答から取組と開示の評価偏差値を算出
⇒ 貴社の開示の進捗度合いを定量的に診断します

■ GX(グリーントランスフォーメーション)

- NIKKEI GXで公開のGX500ランキングの詳細(小分類偏差値)を掲載
- GXに関する取組の状況を掲載
⇒ 自社のGXの進捗度が分かります

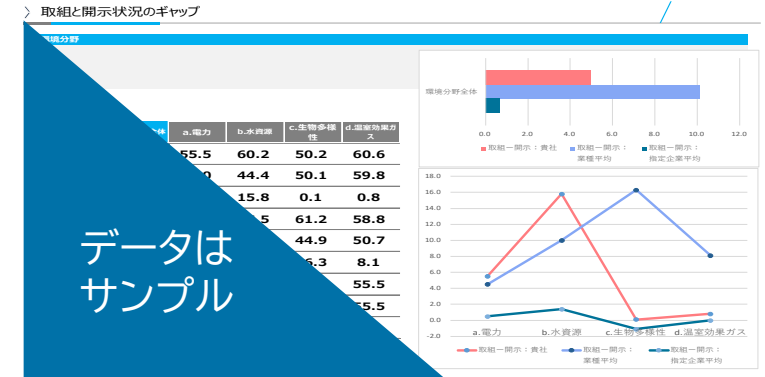
■ 自然資本・人権 **NEW**

- ⇒ 企業の対応が求められる2つのテーマについて
トレンドや先進事例を把握できます



■ サステナビリティに関する情報開示診断

- 調査の回答から取組と開示の評価偏差値を算出
⇒ 貴社の取組と開示の進捗度合いを定量的に診断します
※総合レポートと同様



■ 情報開示チェックリスト NEW

- 情報開示の評価ポイントをリスト化
⇒ 開示の重点項目を理解し、貴社の開示状況を把握できます

分野	大分類	中分類	チェックポイント	必須レベル
脱炭素	気候変動領域の開示	SDGs戦略方針	イニシアチブ、宣言、認定、評価機関スコア認定名	1
			参加、宣言、認定の時期	1
			格付けや評価結果	1
			そのイニシアチブや宣言、認定を取り入れた理由	3
		マテリアリティ (該当すれば)	マテリアリティ特定プロセス (課題抽出、優先順位付け、経営の意思決定)	2
			マテリアリティ特定年	1
			見直しの有無	1
			達成目標年	1
			詳細情報へのつながり・アクセス	1
		気候変動対策方針	事業との関連性	1
			企業とシゴとの関連性	1
		戦略 (目標)	具体性	2
			企業独自に設定した目標の有無	3
		戦略 (現状分析・進捗)	1.Scope1~3 温室効果ガス排出量	1
			2.消費電力、再生可能エネルギー使用量 (自家発電なら発電量など)	1
	3.オフセット状況 (クレジット、証書など)	2		
	4.カバー範囲	2		
	5.第三者認証	3		
	1~5の網羅的な開示	3		
	表などわかりやすい表現での開示	1		
	詳細情報へのアクセス	2		
	分析の有無	3		
	開示の有無	2		

イメージ

■ 貴社のサステナビリティ情報開示を評価

- 弊社リサーチャーが貴社の開示資料をチェックリストをもとに評価し、改善ポイントを提示
- 情報開示の充実の参考となる開示例を提供
⇒ 貴社ならではの情報開示を支援します

マテリアリティに対する取り組み

豊かで持続可能な社会や成長戦略を推進するための基盤となるのは「マテリアリティ (重要課題)」です。持続可能な成長を考える上で考慮すべき課題を国際基準・ガイドライン、有識者の意見等を参考に、当社が環境や世の中にも与える影響 (インパクト) と経営に及ぼす影響の2つの視点から5つのテーマを明確化しました。

私たちは日経リサーチは、この5つのテーマに沿った社会貢献活動に取り組んでいます。

データとリサーチで持続可能な社会の実現に貢献

私たちは、「経済や社会の変化の兆しをとらえるプロ集団」として、世の中の多種多様なデータ収集、加工、分析を通じて企業や社会の意思決定を支えます。

国や企業のサステナビリティ経営を支援し、よりよい社会を共に目指す

“誰一人のこさない”を目指す、調査設計や運営

○マテリアリティが明確に示されている
✓それに紐づくKPIの開示が必要

分析レポート	価格(税別)	納期	概要
評価レポート	50万円	最短10営業日	・評価編 ・データ編
総合レポート	70万円	最短10営業日	・評価編 ・データ編 ・プレミアム編
サステナビリティ情報 開示支援サービス	100万円	最短20営業日	・評価編 ・データ編 ・開示支援編

※サステナビリティ情報開示支援サービスにプレミアム編を追加する場合、+20万円(税別)

オプション	価格(税別)	概要
報告会	30万円	分析レポートの内容についてご説明いたします 所要時間は60～90分(Q&Aを含む) レポートのご納品から10営業日以降で開催 ※原則オンライン、首都圏外への訪問の場合は別途交通費をいただきます
新規測定	20万円	日経SDGs経営にご回答いただいていない場合は、レポートの作成のために調査票にご回答いただく必要があります
指定企業追加パターン	20万円	レポートの指定企業を2グループに増やすことができます ※指定企業の選択によっては、承れない場合がございます



〒101-0047 東京都千代田区内神田2-2-1 鎌倉河岸ビル
URL:<http://www.nikkei-r.co.jp>

SDGs経営調査 事務局

✉ n_sdgs@nikkei-r.co.jp

☎ 03-5296-5198

🌐 <https://service.nikkei-r.co.jp/service/sdgs/sdgs-management>

問い合わせ対応時間: 平日 10:00~12:30/13:30~18:30

